



■ タルクとは

タルクとは、天然に存在する無機鉱産物で、滑らかで脂肪感に富んだ素材です。

無機鉱産物の中でも最も硬度が低く、耐熱性に優れ、また化学的にも安定した特性を有することから、近年では高性能フィラーとして自動車のバンパー、インパネ等の内、外装材をはじめ多くの分野で幅広く使用されています。

■ 名称

鉱物名	: 滑石
一般名	: タルク
別名	: ソープストーン (Soap stone)
化学名	: 含水珪酸マグネシウム (Magnesium Silicate Hydroxide)
CAS 番号	: 14807-96-6

■ 性質

理論式	: $3\text{MgO} \cdot 4\text{SiO}_2 \cdot \text{H}_2\text{O}$
理論組成	: $\text{MgO} \cdot \text{SiO}_2 \cdot \text{H}_2\text{O}$ (31.7%・63.5%・4.8%)
外観色	: 白色粉末
粒子形状	: 板状(鱗片状)
真比重	: 2.6~2.8
pH	: 8~10
屈折率	: 1.54~1.59
分解点	: 800°C以上
融点	: 1400°C以上
硬度	: 新モース硬度 1
その他	: 酸、アルカリに化学的に安定、不燃性で耐熱性に優れる脂肪感があり、すべりがいい。

■ タルクの主な産地

1. 中国

① 遼寧省

樹脂等幅広い用途に使用される、超微粒子、微粒子グレードがメイン。

② 山東省

製紙、塗料、建材用途に使用される微粒子、汎用グレードがメイン

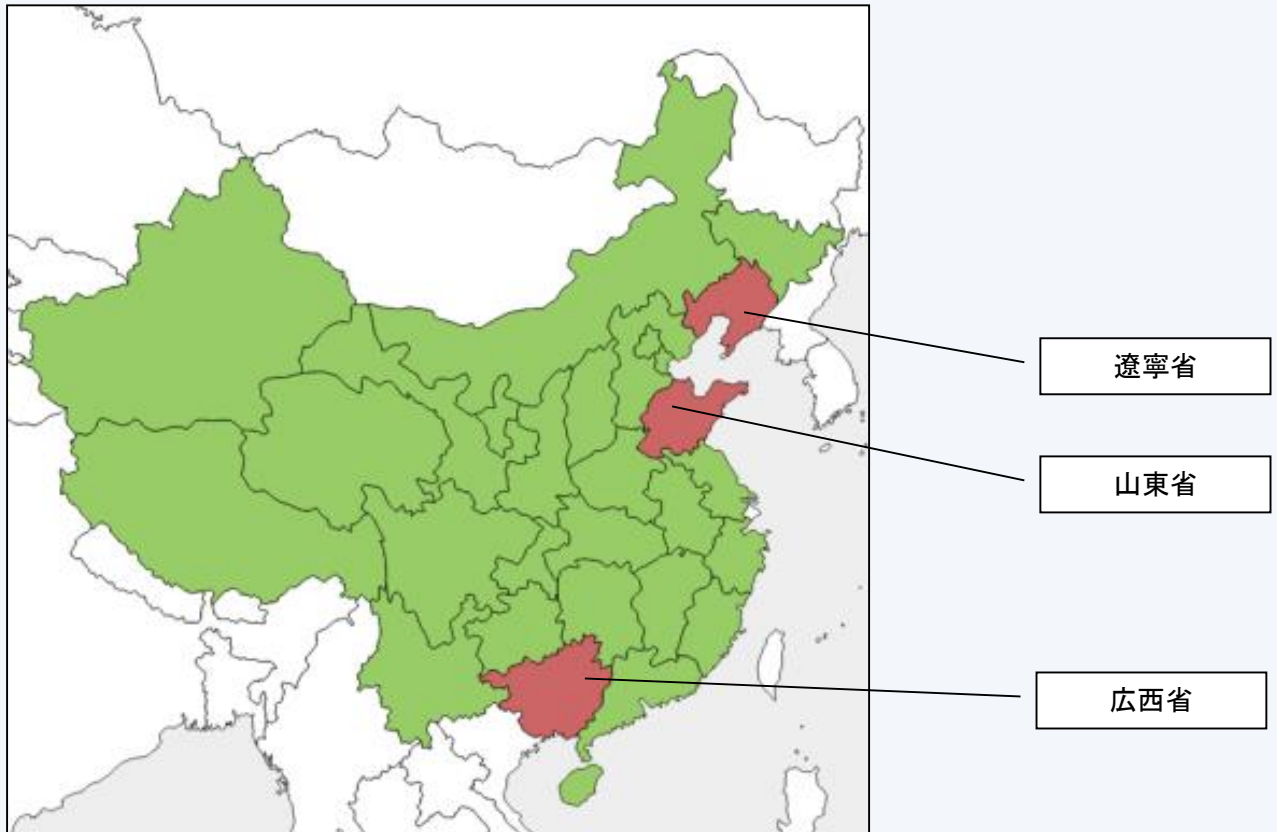
③広西省

化粧品、ゴム用途に使用される微粒子、汎用グレードがメイン

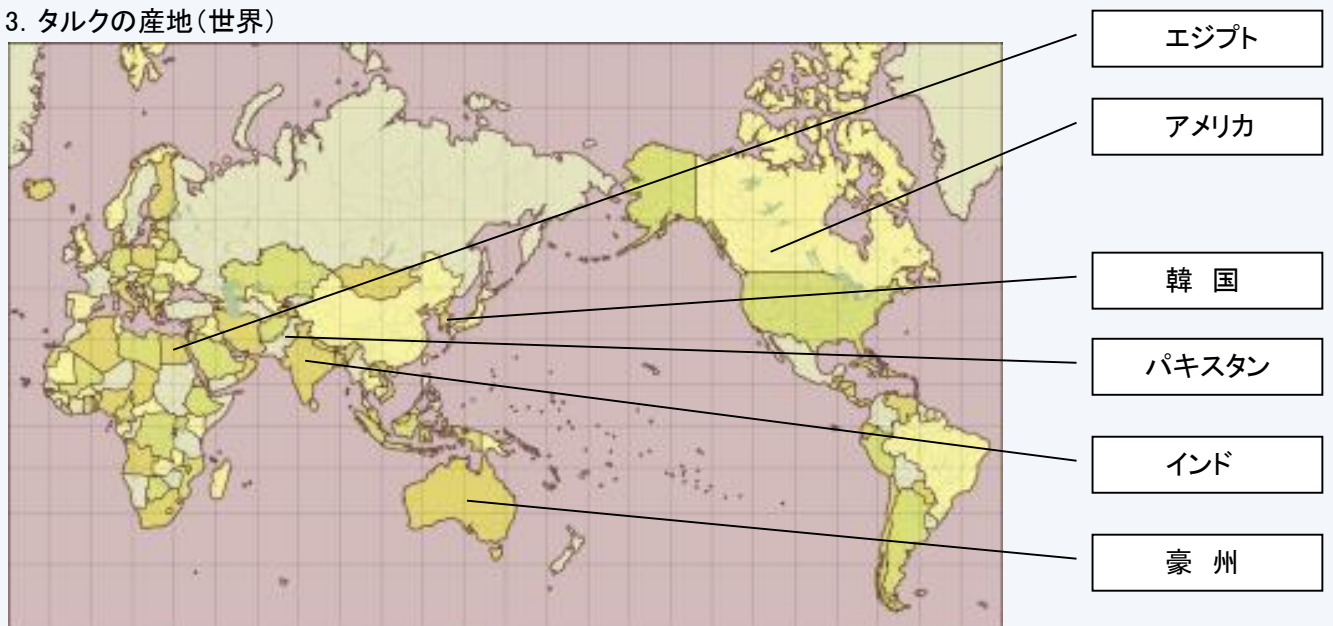
2. 中国以外の産地

インド、パキスタン、エジプト、豪州

3. タルクの産地(中国)



3. タルクの産地(世界)



■ タルクの用途

板状(鱗片状)の粒子形状、柔らかい性状を生かして、幅広い用途にご使用いただいています。

1. プラスチック

剛性改良、耐熱性改良、寸法安定性改良、核剤効果

2. 製紙

平滑性、白度向上、印刷適性、充填、ピッチコントロール

3. 塗料・インキ

タレ防止、体質顔料、防錆効果、艶消し効果

4. 農薬・肥料

固結防止、農薬のキャリアー、増量材

5. ゴム

電気絶縁性、耐熱性の向上、離型効果

6. 電気

電気絶縁性、耐熱性の向上

7. 化粧品・医薬

錠剤の賦型剤、ファンデーション、ベビーパウダー等

8. 電子材料

電気絶縁性、耐熱性の向上、ドリル摩耗の改善

9. セラミックス

陶磁器の釉薬、ステアタイト磁器用